

【緊急集会・政府交渉】

# 辺野古の海をこわすな

県知事作業中止命令と岩礁破碎許可

何度も選挙で、「新基地建設ノー」という沖縄の民意が示されたのにも関わらず、また沖縄県知事が検証委員会を立ち上げ、検証が終わるまで辺野古の海上での作業を中止するように要請しているにもかかわらず、大浦湾での工事が強引に進められようとしています。沖縄防衛局がフロートやブイを固定するためなどに設置した大型コンクリートブロックによる損傷が確認されたサンゴ94群体のうち、9割を超える89群体が県の岩礁破碎許可区域外であることが明らかになりました。

沖縄県の翁長知事が辺野古沖での作業を中止するよう沖縄防衛局に指示し、これに従わない場合は、岩礁破碎許可を取り消す方針を示したのに対し、防衛省は農相へ審査請求。これを受けて農林水産省がその効力を一時的に停止する措置を決めました。しかし、行政不服審査法の不服申し立ては、国民を守るための制度です。また、農水省の判断の基準は、

どこにあるのでしょうか？

緊急集会と政府交渉を開催します。どなたでも参加できます。ぜひ、ご参集ください。

◆日時：5月13日（水）9：30～12：30

※9：15からロビーにて入館証を配布します。

<集会>9:30～10:30

<政府交渉（調整中）> 10:45～

（相手方：防衛省・農水省を予定）

★10:30～辺野古の新基地建設反対の国際署名を提出予定です。（調整中）

◆場所：参議院議員会館101

（最寄駅：東京メトロ・永田町、国会議事堂前）

◆ゲスト：北上田毅さん／沖縄平和市民連絡会、へり基地反対協抗議船船長、高江・現地行動連絡会

◆参加費：500円

## お話し会 辺野古の海で今、生じていること

海保に沈められた船長さんもかけつけます。

辺野古・大浦湾に広がる長い年月をかけて形成された美しいサンゴ礁と青い海。マングローブ林が連続し、やんばるの森から流れ込む河川により、豊かな海洋生態系が作りあげられています。

辺野古・大浦湾の生物多様性と、新基地建設の問題について考えるお話し会を開催します。

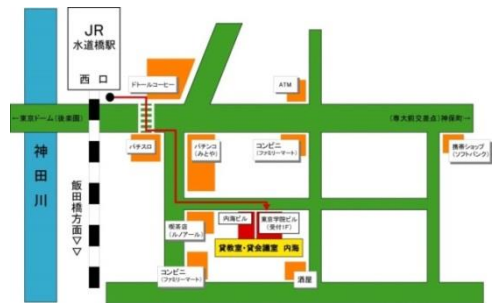
◆日時：5月13日（水）

18：30～21：00（18：15開場）

◆場所：内海（貸会議室）（東京都千代田区）

JR 水道橋西口から徒歩3分

JR水道橋駅西口の改札を斜め左に出て、正面の信号のある横断歩道を渡り、2軒のパチンコ屋の間の道に入る。ルノアールを左折して4軒目、50mほどで東京学院ビル（本館）1Fが受付窓口



◆資料代：500円（学生100円）

◆内容：辺野古の海で今生じていること

沖縄県知事の埋め立て中止指示と政府の対応  
辺野古・大浦湾の生物多様性と環境アセス

◆お話し：

北上田毅さん／沖縄平和市民連絡会、へり基地反対協抗議船船長、高江・現地行動連絡会  
花輪伸一さん／ラムサール・ネットワーク日本  
堀田千栄子さん／辺野古ぶるー  
吉田滋さん／抗議船船長

上記共通 主催：国際環境 NGO FoE Japan、美ら海にもやんばるにも基地はいらない市民の会

協力：辺野古リレー、国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン

問い合わせ先：FoE Japan（エフ・オー・イー・ジャパン）

携帯：090-6142-1807 Tel：03-6909-5983（平日） Fax：03-6909-5986